

- c) JR 青堀駅から大貫駅にかけての都市的機能の充実
JR 青堀駅から市庁舎を経て大貫駅に至る地域については、「まちづくり交付金制度」を活用して、青堀駅周辺整備を推進するとともに、市庁舎周辺の道路整備の促進や業務施設の集積に努め、青堀及び大貫市街地を連携すべく都市的機能の充実を図る。
- d) 安全で安心して生活できるまちづくり
市民の生命と財産を守るため、災害発生時に迅速な対応が図られるよう情報収集及び伝達体制の充実・強化に努めるとともに、行政と市民が一体となった総合的な危機管理や消防体制の確立を図る。
また、市民生活の安全を期し、防犯・安全施設の整備に努める。
- e) 次世代育成への取り組み
幼児保育の時間延長、学童保育の充実などの子育て支援や文化・スポーツの振興、さらには、高齢者と子どもたちとの多世代交流などにより、次代を担う青少年の育成を図る。
このため、富津市次世代育成支援行動計画「いいじゃないか！ふつつ」を着実に推進するとともに、保育・教育環境の一層の充実を努める。
- f) (仮称)福祉・教育施設の整備推進
市民の健康づくりや福祉、生涯学習の拠点整備に向けて、健康・福祉総合支援センターと図書館の機能を併せもつ複合型施設の整備を推進し、着工をめざす。
- g) スポーツ・レクリエーションの振興
市民の健康づくりや余暇時間への対応に向けて、スポーツ・レクリエーション施設の整備を進める。また、第 65 回国民体育大会（平成 22 年）の軟式野球を開催し、市民の体育に対する関心と理解を深める。
- h) 開かれた市政運営と市民サービスの向上
市民各世代や各層の意見を市政に反映させるため、個人情報保護の観点も講じながら、積極的に市政情報の総合的な公開を進めるとともに、市民との対話集会の実施やパブリックコメント制度の導入などにより、開かれた市政運営に努める。
また、市民サービスのより一層の向上をめざして、窓口業務の充実を図る。

3.5 流域内のおもな文化財

表 6 流域内の指定文化財

区分	名 称	所在地・指定地・伝承地	所有者・伝承者	指定年月 日	備 考		
君津市	国指定	神野寺表門	鹿野山324番地の1	神野寺	大正5年5月24日	建造物	
		高宕山のサル生息地	平田字高宕畑 他	千葉県他	昭和33年6月12日	天然記念物	
	県指定		神野寺本堂（附・厨子）	鹿野山324番地の1	神野寺	昭和42年 3月 7日	建造物
			木造菩薩面	浜子145番地の1	建暦寺	昭和47年 9月29日	彫刻
			九十九坊廃寺址	内箕輪191番地	君津市	昭和10年12月24日	史跡
			近江屋甚兵衛墓	人見1丁目11番7号	青蓮寺	昭和29年12月21日	史跡
			鐘ヶ淵	内箕輪1丁目1番	巖島神社	昭和44年 4月18日	史跡
			八幡神社古墳	外箕輪4丁目32番	八幡神社	昭和45年 1月30日	史跡
			道祖神裏古墳	外箕輪1038番地の1	個人	昭和54年 3月 2日	史跡
			三島ノ白樫	豊英504番地	個人	昭和10年 3月26日	天然記念物
			鹿野山の大桑	鹿野山324番地1	神野寺	昭和14年12月15日	天然記念物
		市指定		八雲神社本殿	三直1174番地	八雲神社	昭和45年 9月21日
			附属寺大師堂	六手501番地	附属寺	昭和45年 9月21日	建造物
			建暦寺阿弥蛇堂	浜子145番地の1	建暦寺	昭和45年 9月21日	建造物
			木造十一面観世音菩薩立像	人見1-11-17	青蓮寺	昭和45年 9月21日	彫刻
			木造阿弥陀如来坐像	浜子145番地の1	建暦寺	昭和45年 9月21日	彫刻
			木造聖観世音菩薩立像	根本264番地	大正寺	昭和50年 8月 4日	彫刻
			木造阿弥陀如来坐像	大井戸291番地	万福寺	昭和50年 8月 4日	彫刻
			千体地藏尊	西猪原243番地	久原寺	昭和50年 8月 4日	彫刻
			貞元親王墓	貞元375番地	君津市	昭和45年 9月21日	史跡
	小山野横穴群		小山野181番地 他	個人	昭和45年 9月21日	史跡	
富津市	国指定	内裏塚古墳	二間塚1980他	二間塚区・他	平成 14年9月20日	記史	
	県指定	飯野陣屋濠跡	下飯野883他		昭和42年 3月 7日	記史	
	市指定		三糸塚古墳	下飯野989他		昭和48年7月6日	記史
			九糸塚古墳	下飯野767		昭和48年7月6日	記史

出典：『君津市統計書（平成18年度版）』および富津市HP

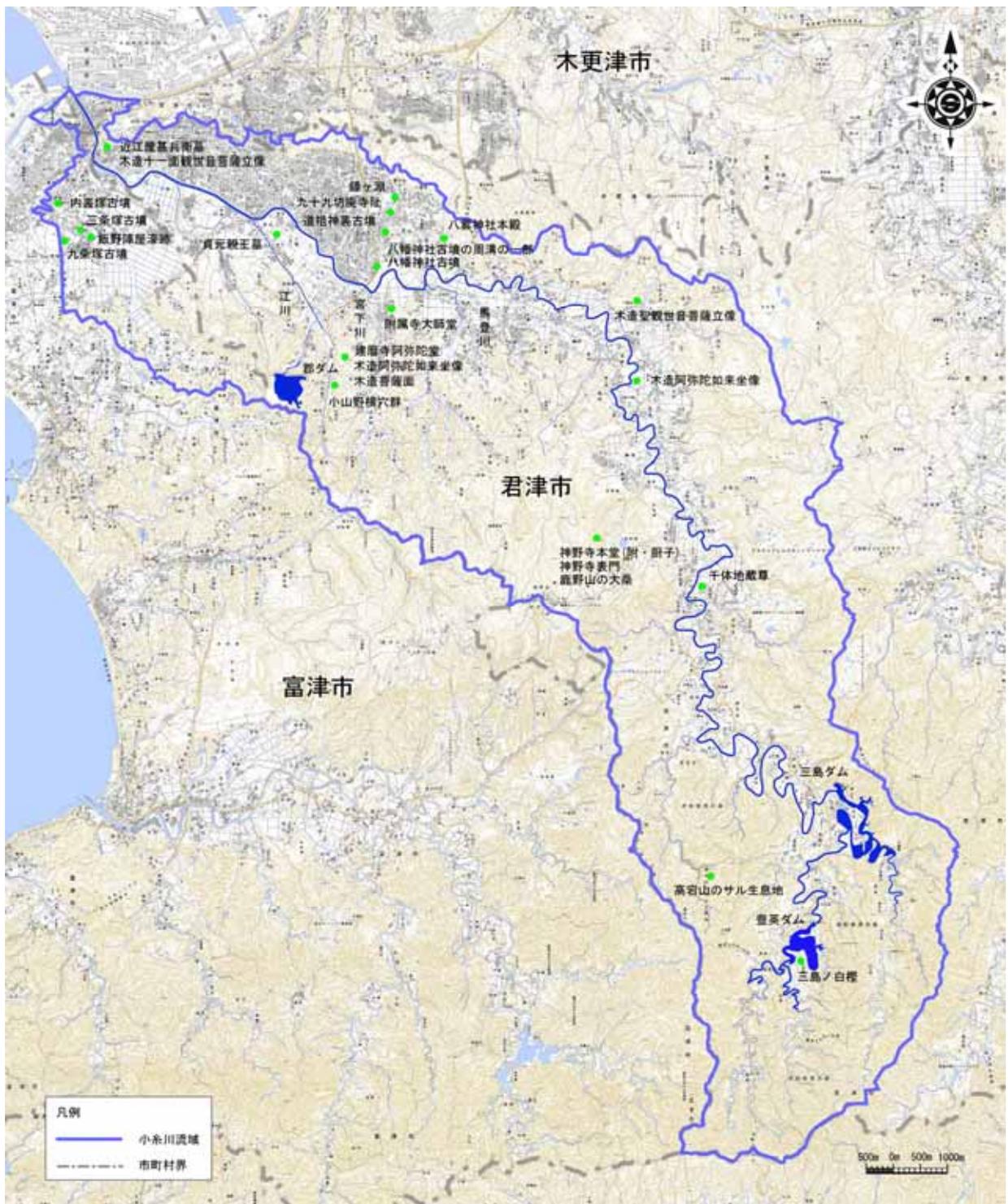


図 12 流域内の指定文化財

4. 洪水被害と治水事業

4.1 過去の洪水による被災実績

近年における小糸川の洪水氾濫実績は4洪水あり、昭和45年7月洪水と、平成元年8月洪水、平成8年9月洪水と平成18年12月洪水がある。

昭和45年7月洪水は、河道がまだ未改修であったことから、広範囲にわたって氾濫し、下流部は一面に浸水した。

一方、平成元年8月洪水では災害復旧による河口から松川橋までの河道改修が行われた後であることもあって、下流部の浸水被害がなく、未改修区間である六三橋上流部のみが浸水した状況となっている。

平成8年と18年洪水では主に中流域で浸水被害が発生している。

表 7 洪水被害状況表

洪水名	発生年月日	降水量(流域平均)(mm)			被害規模		
		総雨量	日雨量	24時間雨量	氾濫面積(ha)	浸水面積(ha)	浸水家屋(戸)
昭和45年7月洪水	S45.7.1	340.0	273.0	332.0	4,500	1,840	22,900
平成元年8月洪水	H1.8.1	435.0	238.0	424.0	157	-	32
平成8年9月洪水	H8.9.21	317.7	-	317.7	-	29	4
平成18年12月洪水	H18.12.26	222.8	-	222.8	-	65	0

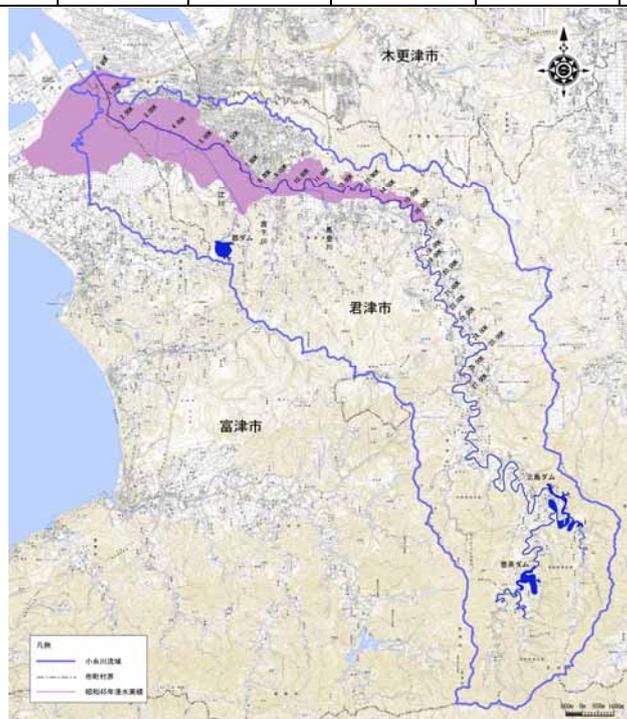


図 13 昭和45年浸水実績図

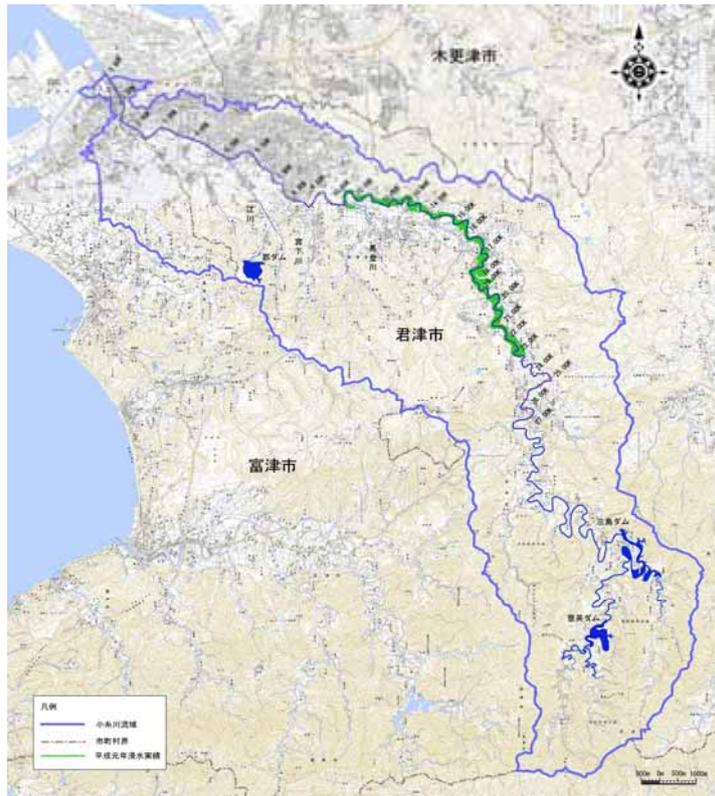


図 14 平成元年浸水実績図



図 15 平成 8 年浸水実績図

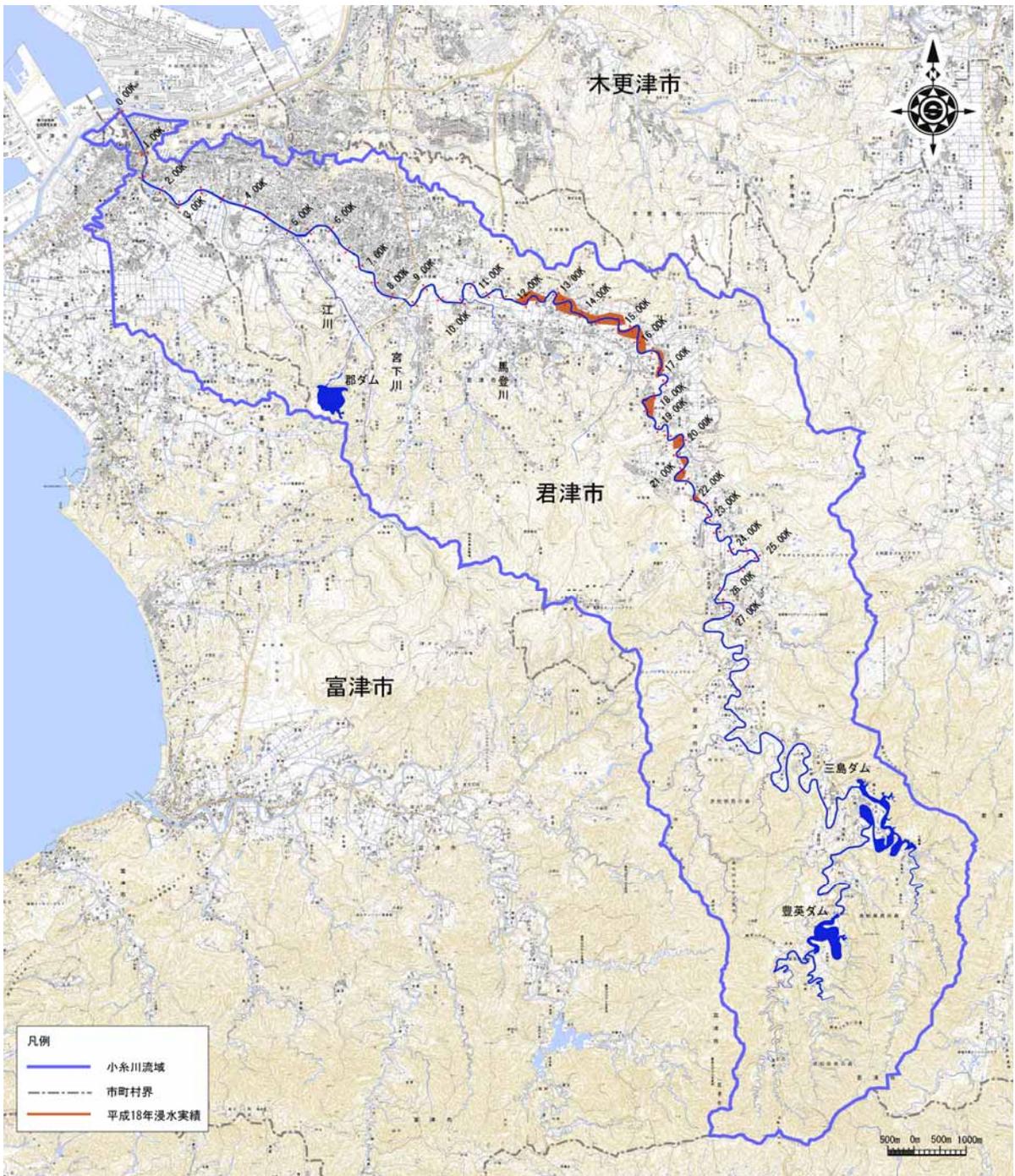
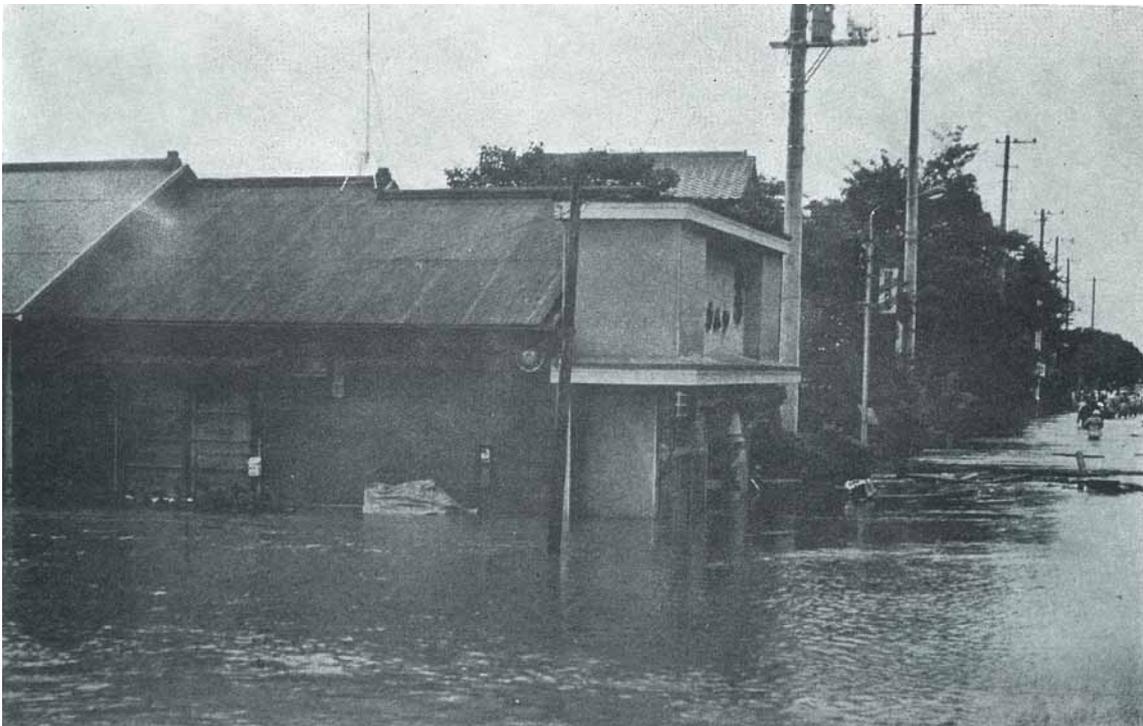


図 16 平成 18 年浸水実績図



君津町農地の埋没（小糸川）



小糸川釜神橋付近の床上浸水（君津町貞元地先）

図 17 昭和 45 年洪水時の写真

東前橋



糠田橋



中村橋



图 18 平成 18 年浸水状况写真

4.2 従来の治水計画

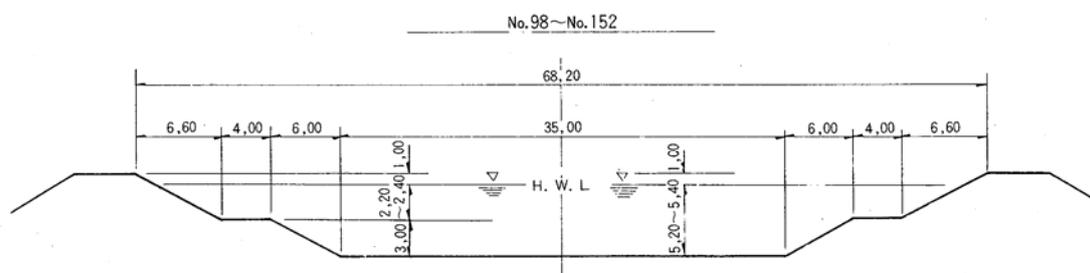
従来の河川改修事業としては、昭和45年7月洪水における甚大な被害を受けて、災害復旧助成事業が行われた。事業実施状況を下表に示す。

表 8 治水事業実施状況

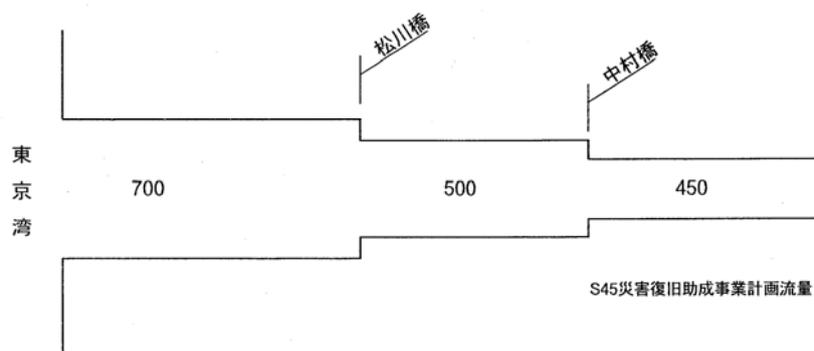
事業名	実施年度	区間	延長	流域面積	指定延長	計画高水流量 ³	比流量 ⁴	計画時間雨量	確率規模 ⁵
災害復旧助成事業	S45	人見橋～中村橋 (人見橋～松川橋の区間では完成)	12,167.8m	142.0 km ²	65.0 km	700m ³ /s	4.9m ³ /s/km ²	実績雨量	1/40

代表横断面図

災害復旧助成事業 計画標準横断面図 No.98～No.152 (釜神橋付近)



計画高水流量配分図 (m³/s)



³ 計画高水流量は河道を設計する場合に基本となる流量であり、基本高水流量から各種洪水調節施設によって軽減される洪水調節量を差し引いた流量に相当する。基本高水流量は人工的な施設で洪水調節が行われていない状態で、計画規模相当の雨がそのまま河川に流れ出した場合の河川流量をあらわす。

⁴ 比流量：単位面積あたりの流量で、流域の特徴を表す指標の一つである。

⁵ 確率規模 (計画規模)：洪水を防ぐための計画を作成するとき、対象となる地域の洪水に対する安全の度合い (治水安全度と呼ぶ) を表すもので、この計画の目標とする値である。

4.3 現況河道の整備状況

昭和 45 年に人見橋～中村橋区間で河道改修が行われ、松川橋下流では河床勾配が 1/1600 となっている。

松川橋上流は未改修であるが、河床勾配は清和大橋まで 1/850 程度の一様勾配となっている。地盤高は周囲が丘陵地となっているため比較的高い地盤となっている。

小糸川の河床材料を現地踏査結果から整理すると、下流部は砂、中流部は砂利混じり砂、上流部は砂利及び岩河床となっている。

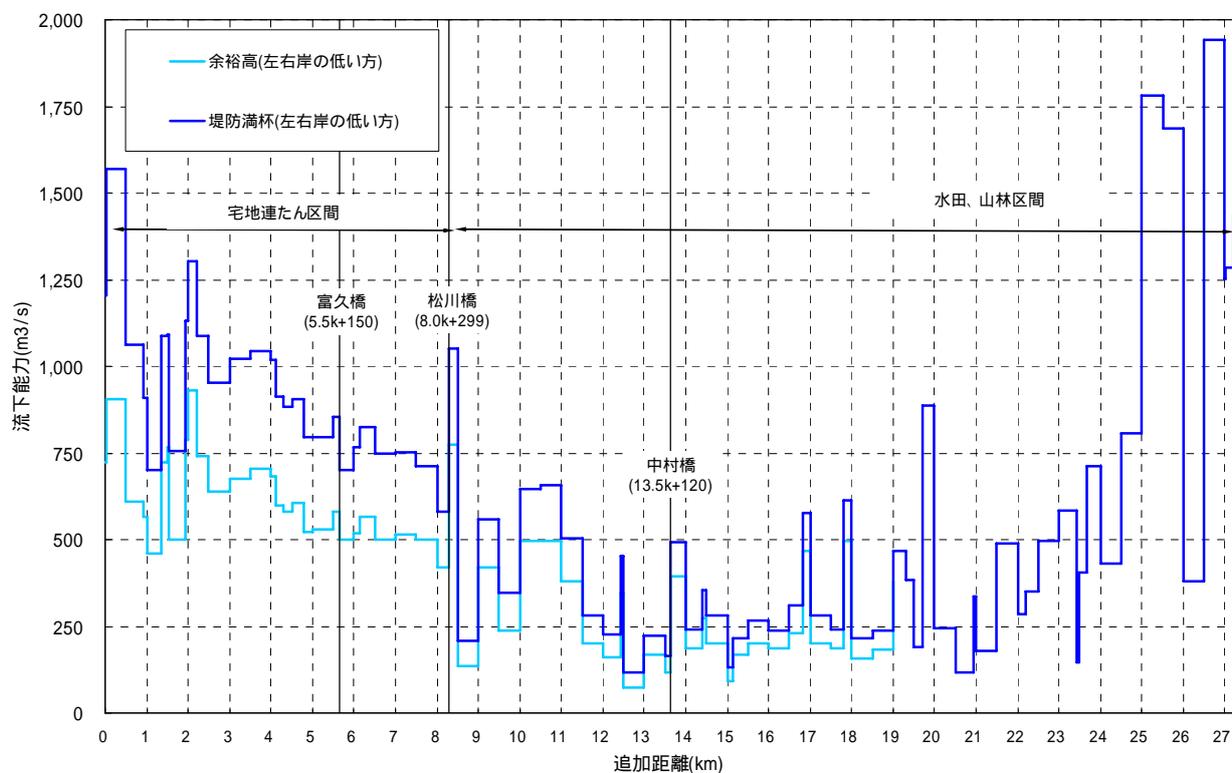


図 19 小糸川現況流下能力図

5. 水利用と水辺空間利用

5.1 水利用の現状

流域内には、灌漑及び工業用水の水利用がある。
水利使用者の水利用目的、許可水量を一覧にして示し、取水位置を取水地点位置図に示す。

表 9 小糸川 許可水量一覧表

農業用取水口

取水口番号	用水名称	土地改良区又は団体(管理者名)の名称	かんがい面積 (ha)	取水量 (m³/s)			取水期間	備考
				最大	常時	許可水量		
K 1	青堀水利揚水機	青堀水利組合	89.3	0.167	0.092	0.167	6.10~9.15	許 左,ポンプ揚水 1.7k
K 2	人見堰下水利揚水機	人見堰下水利組合	30.4	0.114	0.063	0.114	5.10~9.15	許 左,ポンプ揚水 2.1k
K 3	人見揚水機	飯野南部耕地整理組合	339.0	0.724	0.398	0.724	4.10~8.31	許,君津市人見 左,ポンプ揚水 2.4k
K 4	下湯江揚水機	下湯江耕地整理組合	46.0	0.072	0.040	0.072	4.25~8.31	許,君津市下湯江 左,ポンプ揚水 3.5k
K 5	中富水利揚水機	中富水利組合	10.0	0.029	0.016	0.029	4.10~8.31	許 左,ポンプ揚水 4.0k
K 6	中野水利揚水機	中野普通水利組合	55.8	0.082	0.051	0.082	5.10~9.15	許 右,ポンプ揚水 4.8k
K 7	上湯江揚水機	上湯江水利組合	38.0	0.022	0.012	(0.022)	4.10~9.10	慣,君津市釜神 左,ポンプ揚水 4.8k
K 8	八幡揚水機	八幡耕地整理組合	34.0	0.022	0.012	0.022	4.20~10.1	許,君津市八幡 左,ポンプ揚水 7.3k
K 9	原尻揚水機	常代原田用水組合	34.0	0.010	0.006	(0.010)	4.10~9.10	慣,君津市常代 左,ポンプ揚水 8.4k
K 10	常代裏耕地揚水機	常代裏耕地水利組合	27.0	0.041	0.023	(0.041)	4.10~9.15	慣,君津市常代 左,ポンプ揚水 8.5k
K 11	外箕輪揚水機	外箕輪水利組合	45.0	0.079	0.043	0.079	4.20~9.10	許,君津市外箕輪 右,ポンプ揚水 8.8k
K 12	八重原揚水機	八重原耕地整理組合	10.0	0.198	0.109	0.198	4.20~9.10	許,君津市三直 左,ポンプ揚水 11.2k
K 13	大井上溝揚水機	大井上溝用水組合	12.0	0.010	0.006	(0.010)	4.20~9.10	慣,君津市大井 右,ポンプ揚水 14.8k
K 14	大井戸糸川水利揚水機	大井戸糸川耕地整理組合	58.5	0.110	0.061	0.110	5.10~10.31	許 左,ポンプ揚水 21.2k
K 15	東栗倉揚水機	東栗倉水利組合	18.0	0.030	0.017	0.030	4.20~8.31	許,君津市東栗倉 右,ポンプ揚水 29.5k
K 16	広倉揚水機	西日笠広倉揚水組合	13.0	0.020	0.017	(0.020)	4.15~9.15	慣,君津市西日笠広倉 左,ポンプ揚水 34.2k
K 17	二人揚水機	二人揚水組合	10.0	0.020	0.017	(0.020)	4.15~9.15	慣,君津市二人 右,ポンプ揚水 34.4k
K 18	大岩揚水機	大岩耕地整理組合	(10.0)	0.020	0.017	(0.020)	4.10~9.15	慣,君津市大岩小栗 右,ポンプ揚水 40.0k
K 19	大岩頭首工		1301.0(計測値)	2.750				右岸取水 小糸川地区 幹線水路の改修につい 40.0k

工業用取水口

取水地点	事業者名 (工場名)	給水区域 (工場所在地)	主要使用事項	水利権者	取水量			取水設備	備考
					最大	常時	許可水量		
君津市人見	新日鉄(株)	君津市人見	洗浄用	新日本製鉄(株)	0.035	0.173	0.350	300mm×160kw×2台	ポンプ揚水 1.6k
								300mm×125kw×1台	左岸
君津市人見	工業用水局	木更津市,君津市の一部	洗浄用	工業用水局長	1.350	0.190	2.570	鉄筋コンクリート 1.50	取水渠 2.1k
								高1.90,2連25m³/分×4台	取水ポンプ 右岸

ダム一覧表

ダム名	位置	目的	集水面積(km²)	堰堤		有効貯水量(10³m³)	洪水調節量m³/s(計画)	かんがい面積(ha)	経済効果			使用開始年月	使用者名	事業主体者名(管理者名)
				高さ(m)	型式				発電(最大出力)kw	上水道(日給水量)m³/d	工業用水道(日給水量)m³/d			
三島	君津市正木	A	26.14	25.3	中心コア型アースダム	5,210	不明	2,505	-	-	-	S36.2	千葉県農林部	千葉県農林部
豊英	君津市豊栄	I	13.10	38.0	動方式コンクリート	4,200	不明	-	-	-	85,000	S44.3	千葉県工業用水	千葉県工業用水

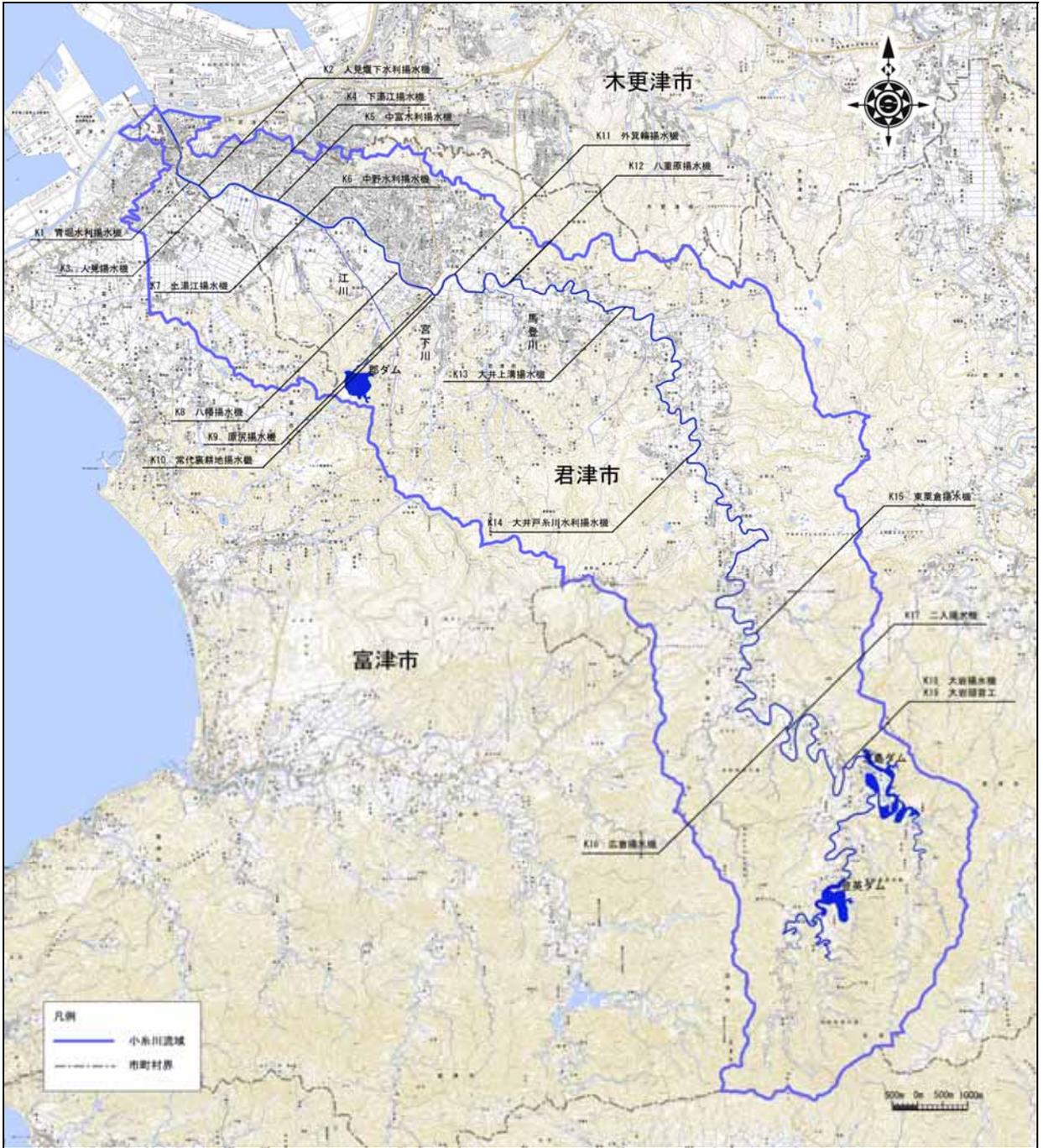


图 20 小糸川 取水位置图

5.2 水辺空間利用

小糸川にはアユ、ふな、うなぎが放流されている。
また、三島湖と豊英湖の周辺にはキャンプ場が整備されており、豊かな自然の中でアウトドアライフが楽しめるようになっている。

アユの放流

小糸川では、毎年4月下旬にアユの放流が行われている。小糸川漁業協同組合の主催で、場所は柿山田オートキャンプ場。地元の小学生が参加し、放流の際に組合長が川の大切さを説明している。



図 21 アユの放流の様子

遊魚まつり

小糸川遊魚まつりは例年 5 月中旬に開催されている。毎年 400 人を越える人が参加し、マスの放流やつかみどり、うなぎのつかみ体験、投網の実演と体験などのイベントが行われている。小糸川漁業協同組合の主催で、場所は柿山田オートキャンプ場で開催される。



図 22 遊魚まつりの様子